

学校だより



平沼

横浜市立平沼小学校

令和元年10月31日

Mail ; y3hiranu@edu.city.yokohama.jp

URL ; <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/hiranuma/>

外壁工事から見たこと

校長 長谷川 絹子

9、10月と本州を縦断した大きな台風15、19号やその後の大雨は、広い地域での突風や河川の氾濫、土砂崩れなどで甚大な被害をもたらし、多くの方々が亡くなりました。また、わが家が被害にあわれ、避難生活や後片付けを余儀なくされている方も多くいらっしゃいます。亡くなられた方に哀悼の意を表すとともに、被災された方に心よりお見舞い申し上げます。

想定を超える大きな被害で辛い気持ちになる中でしたが、平沼小ではおめかしをしたきれいな校舎が完成しました。外壁だけではありますが、やはり新しくなった気分になり、いいですね。6月より子どもたちや保護者、地域の皆様にはご迷惑、ご不便をおかけしていましたが、ご協力をありがとうございました。

6月のころより足場が生まれ、その足場にシートがかけられると窓からの外の景色は全く見ることができなくなりました。部屋の中は暗くなりましたし、窓にビニールシートが張られると窓を開けることもできなくなりました。そんな期間が続きましたが、工事が終わりに近づきシートが外されたときには、解放感と部屋に差し込む明るい日差しが本当にうれしかったです。校長室から見えるようになった校庭で遊ぶ元気な子どもたちの姿を楽しんでいると、職人さんたちが足場のパイプを1本、1本外していく様子も見えてきました。校舎をぐるっと囲っていた足場は、1本、1本、下から上へ持ち上げ、6000本以上のパイプをはずれないように確実にネジで止めながら組み立てられたので、台風の強風にも崩れることはありませんでした。足場を外すときにも小さな仕事を確実に着々と、根気よく行っていきます。ずっとみていると「働く」ための大切な力を改めて教えられました。きちんと目標や結果を見定め、目の前にあるやるべきことを真摯にこつこつと取り組んでいく。気の遠くなるようなことでも丁寧に確実に取り組んでいくことによりいつか誰かの役に立ったり、自分が成長したり、新しい世界の基礎になったりするのではないかと思えたのです。教師という仕事も子どもの成長を願いながら、一つ一つのことを大切に正直にかかわっていかねばならないと思っています。

10月26日の土曜参観では、子どもたち一人ひとりが根気よくじっくり練習を積み上げた歌声や演奏を聴いていただくことができました。わが子の成長に感動なされた方も多かったのではないのでしょうか。11月も多くの行事が控えています。さらに子どもたちが着実に確かな力をつけていくことができるように寄り添っていきたいと思います。

今後、仮設校舎増設工事が始まり、引き続きご迷惑をおかけいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。